

食を通じた女性の生きがい創出 (特定非営利活動法人ごかの風)

団体紹介 (私たちが目指しているもの)

- ① 地元で採れる旬の野菜や果物などの農畜産物、野の物を使い
- ② 地域に伝わる食文化を知り伝える
- ③ つくる人、食べる人、みんなの笑顔を繋げる
- ④ 誰もが地域で楽しく暮らせる、あたたかい伍和を目指す

地域発 元気づくり支援金の活用状況

女性グループにより農業の振興や高齢者の生活支援のため「ごか食堂」を開設し、地元食材を使ったメニューの仕出し事業及び高齢者向けのお弁当宅配事業を開始した。また、調理場を兼ねる「ごか食堂」の建物を地元の人が集える場所として整備し、地元住民向けのイベントを開催した。

活用年度	事業名	事業概要	支援金額
H23	食を通じた女性の生きがい創出のための拠点施設整備	<ul style="list-style-type: none"> ・「ごか食堂」調理器具の整備 ・地元住民が集うための食堂の環境整備 ・事業周知用パンフレットの作成 	1,030千円

最近の活動内容

平成 23 年度末には団体の目的・事業をより明確にし、継続性を高めるため任意団体から NPO 法人化。

仕出し弁当も認知度が徐々に上がり、様々な会議等の際に注文を受けることが多くなっている。

高齢者向け配食事業も村社協とも連携し人数や回数を増加させている。

「ごか食堂」を利用したイベントも定期的に開催しており、住民の交流の場となっている。

(H23 実績) → (H25 実績)

仕出し弁当 約 1,600 食 → 約 2,500 食

高齢者向け配食 1 回 10 人に週 1 回 → 1 回 38 人に週 3 回



【地元女性メンバーによる調理】



【地域の高齢者に週 3 回の配食】

取組の効果

会員が栽培している野菜を中心に地元食材を使ったメニューを展開することで、地元食材の発信・有効利用につながっているほか、約 30 人の女性が野菜の買い上げや料理作りを通して地域の中で能力を発揮する機会となっている。

高齢者向けの配食事業については村社協との連携により村内のより多くの高齢者に配食がいきわたるようになり、村の福祉サービスの向上に繋がった。

作業に携わった人には給料手当をきちんと支払うことで継続して作業に携わってもらうモチベーションとなっており、また村内女性の収入の一助となっている。

課題、今後の事業展開など

日々の活動の中から生まれてくる、若いお母さん達とのつながりを大切にしながらお互いの技術を伝承し合い、さらに子育てをしながらも働く事ができる事業所を今後も目指していきたい。

団体名	特定非営利活動法人ごかの風
連絡先	0265-43-2744